

ボーリング柱状図

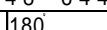
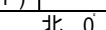
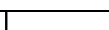
調 査 名

東南海 南海地震予測のための地下水等総合観測施設整備工事 (愛媛県新居浜市地区)

ボーリング

事業・工事名

シート

ボーリング名	孔 2			調査位置	愛媛県新居浜市黒島2-12 黒島海浜公園内					北緯	33' 59' 25.08"	
発注機関	独立行政法人 産業技術総合研究所				調査期間	平成 24年 2月 29日 ~ 25年 2月 28日				東経	133' 20' 32.54"	
調査業者名	株式会社 日さく 電話 (048-644-2101)			主任技師	渡辺 寛		現代場 代理人	酒井 誠志	コ鑑 定者	鈴木 悠爾	ボーリング 責任者	工藤 輝彦
孔口標高	9.114m	角 度 	方 向 	地盤 勾配 	使用 機種	試錐機	NL-55					
総掘進長	210.00m					度	向	配	種	エンジン	30kW	

[illegible]

101			花崗閃緑岩	黒斑白灰	A	ι	a		られる。開口亀裂は少なく、コアは長柱状だが、有色鉱物は白濁しており密着亀裂も多い。
102									100.2m 貫入した花崗岩との境界付近は亀裂が多く礫状で茶褐色に変色している。
103									100.2m～100.8mは亀裂が多く、コアは、岩片状である。
104			泥質ホルンフェルス	黒灰	A	ι	a		
105									
106									
107									
108									107.9m～108.4m 高角度の亀裂も認められ、コアは短柱状～岩片状となる。周囲も灰白色に変色している。
109									108.5m～108.7m 花崗岩の貫入が認められるが、接触部等に変質は認められない。
110									109.0m～ 開口亀裂はほとんどなく、コアは棒状である。
111	-101.69	110.80	花崗閃緑岩	黒斑白灰、黒斑乳褐	A		b		開口亀裂は少なく、コアは棒状～短柱状である。密着した亀裂は多く、茶褐色で、コアは部分的に灰白色に濁っている。
112									133.3m以深はホルンフェルスも混在している。また、亀裂が多く、コアが岩片状となっている。
113	-104.59	113.70							
114			泥質ホルンフェルス	黒灰	A	ι	a	ι	
115									
116									
117									開口亀裂は少なく、新鮮・硬質で、コアは棒状～短柱状主体である。鉱物脈が散在しており、網状に発達している箇所もある。暗灰～灰色の色調がまだらに分布する。
118									117.7mに高角度の亀裂が分布し、コアは岩片状となる。亀裂面は茶褐色に変色している。
119									
120									
121	-111.99	121.10							
122			花崗閃緑岩	乳褐、乳青	B	ι	b	ι	短柱状、岩片状のコア主体で、灰白～白色で、有色鉱物はほとんど認められない。
123									122.1m～123.2m 暗灰色の箇所が帯状に分布しており、周囲と比較し暗色である。
124									123.0m～125.0m 岩片状のコアが多いが、割れ目は鋭利で、変質などは認められない。
125									125.1m～128.7m 縦方向の亀裂が発達しており、脆くなっている。
126									
127									127.1m 亀裂が黄褐色となっている。
128									
129	-119.99	129.10							
130					C	ι	d		129.1m～131.1m コアが岩片～礫状主体となる。亀裂面は暗褐色に変色している。
131	-121.64	130.75			A、B		a		131.1m～132.4m コアは長柱状～短柱状で新鮮だが、密着した亀裂が多く認められる。
132	-123.29	132.40							
133	-123.89	133.00	泥質ホルンフェルス	黒灰、暗茶灰	A		a		コアは、脆弱で、短柱状～礫砂状主体である。
134					C、D	ι	d		133.0m～133.7m 礫～砂状のコアで、茶褐色に変色している。
135									134.3m 花崗岩の貫入が認められる。礫状となってしまうため、下位の花崗岩との境界は不明瞭である。
136	-126.69	135.80	花崗閃緑岩	乳青、乳褐灰	D	ι	d		かなり脆弱で、変質が激しいコアは岩片状～砂状である。黄褐色や灰白色に変色しており、部分的に、破碎後最固結したような形跡も認められる。
137									
138	-129.09	138.20							
139			泥質ホルンフェル	黒灰	A、B	ι	a、b		コアは新鮮で、だが亀裂が多く、短柱状～岩片状主体である。139.9m～140.3mは、礫状である。花崗岩の貫入が散在する。下位の花崗岩との境界は亀裂が多く不明瞭である。
140									
141									

